

平成 28 年 洗浄技術検定受験・事前講習会
(経済産業省後援)

応募要領

JICC 日本産業洗浄協議会

目 次

1. 洗浄技術検定試験の合格に必要な技能及びこれに関する知識の範囲.....	3
2. 受験資格.....	3
3. 試験日.....	3
4. 受付期日.....	3
5. 試験願書送付方法.....	4
A 企業単位での申し込みの場合.....	4
B 個人での申し込みの場合.....	5
6. テキスト.....	6
7. 事前講習会.....	6
8. 受験・事前講習会・テキスト費用.....	6
9. 試験科目及びその範囲の細目.....	6
10. 合格発表.....	10
11. 合格者特権.....	10
12. 試験についての照会先.....	10
13. 受験に対する注意事項.....	11
14. 試験及び講習会場.....	12
受験願書・受験票.....	13

1. 洗浄技術検定試験の合格に必要な技能及びこれに関する知識の範囲

- 2級試験 洗浄に関する一般的な知識を有し、通常範囲での洗浄の説明や洗浄現場の管理などを行うことができる。
おおむね実務経験5年未満。
- 1級試験 洗浄に関する十分な専門知識を有し、洗浄一般の説明や洗浄現場での指導や社内教育・後継者育成などを行うことができる。
おおむね実務経験5年から10年程度
- 洗浄マイスター試験 洗浄に関する高度な専門知識を有し、洗浄全般の相談・指導および社内外に対しても教育・後継者育成などを行うことができる。洗浄設計の能力を有するもの。
おおむね実務経験10年以上

2. 受験資格

試験の種類	受験資格
2級試験	制限なし
1級試験	制限なし
洗浄マイスター試験	1級試験合格者

注) 年齢・学歴・国籍などは問いませんが出題・回答は日本語のみになります

3. 試験日

- 2級試験： 平成28年11月15日 午後1時30分～午後3時30分
- 1級試験： 平成28年12月13日 午後1時30分～午後3時30分
- 洗浄マイスター試験： 本年度は実施なし

4. 受付期間

- 受付期間： 1級試験・2級試験とも平成28年8月1日～10月31日(必着)

5. 試験願書送付方法

A 企業単位（1名または複数名）での申込みの場合

- ① 受験願書に必要な事項を記入して下さい。
- pdf版（手書き記入→郵送出願）（様式：文末）
<http://www.jicc.org/infomation/kentei/gansho.pdf> よりダウンロード
 - Excel版（PC記入→Mail出願）
<http://www.jicc.org/infomation/kentei/gansyo.xls> よりダウンロード
- ② 申込み
- 郵送の場合
 - ◆ 願書
 - ◆ カラー写真（縦4cm×横3cm）3枚（裏に氏名を記入）
 - ◆ 請求書送付用封筒（切手貼り付け、代表宛先名記入）
を同封し、簡易書留で日本産業洗浄協議会へ郵送
 - Mailの場合
 - a 願書はメールにて kenteij@jicc.org へ送信
 - b
 - ◆ カラー写真（縦4cm×横3cm）3枚（裏に氏名を記入）
 - ◆ 請求書送付用封筒（切手貼り付け、代表宛先名を記入）
を同封し、普通郵便で日本産業洗浄協議会へ郵送
- ③ 請求書受け取り後振り込み支払い
 ゆうちょ銀行 019店（019） 当座 0420462
 日本産業洗浄協議会（ニホンサンギョウセンジョウキョウギカイ）宛て

見本	
請求書	請求NO : 16500 2016年8月4日
JICC 御中	日本産業洗浄協議会 〒105-0011 東京都港区芝公園 1-3-5 パルコ御成門 6F TEL:03-5777-0791 FAX:03-5777-0675
御請求金額： ¥37,500.-	
但し、洗浄技術検定費として _____ 受験番号： _____	
振込口座 ◆ゆうちょ銀行 〇一九(ゼロイチキウ)店 当座預金 0420462 日本産業洗浄協議会	
◆郵便振替 00150-1-420462 日本産業洗浄協議会	
振込期限 2016年8月末日 (振込期限は請求書発行日より異なります)	
尚、振込手数料は貴社のご負担でお願い申し上げます。	

- ④ 入金後、請求書番号をメールにて kenteij@jicc.org へ送信
- ⑤ 入金の確認され次第、受験票とテキストをお送りします。

6. テキスト

検定試験に必要な知識の取得ばかりでなく、実際の業務にも役立ちます。

事前講習会にもこのテキストを使用します。事前講習会には必ず持参してください。

7. 事前講習会

- 2級試験事前講習会 平成28年11月14日 午前10時から午後16時30分まで
及び 平成28年11月15日 午前10時から午後12時30分まで
- 1級試験事前講習会 平成28年12月12日 午前10時から午後16時30分まで
及び 平成28年12月13日 午前10時から午後12時30分まで

8. 受験・事前講習会・テキスト費用

	2級	1級
受験のみ	8,500円	12,500円
事前講習会参加（テキスト代を含む）及び受験料	33,500円	37,500円

注) テキストのみの販売はいたしません。

注) 一度振り込みいただいた受験料・講習会費用・テキスト料など本検定試験・事前講習会などに係わる費用は理由の如何を問わず返金できかねますので、ご了承下さい。

9. 試験科目及びその範囲の細目

試験科目及びその範囲	試験科目及びその範囲の細目
洗浄技術を理解するための物理・化学に対する基礎知識	物理に対する基礎知識 圧力、電圧、電流、仕事量など高等学校程度の物理に対する基礎知識
洗浄理論に対する知識	化学に対する基礎知識 化学記号、酸、アルカリ、酸化、還元など高等学校程度の化学に対する基礎知識
洗浄前の工程に対する基礎知識	分散・吸着・ぬれ・乳化など洗浄理論に対する知識
	プレス、機械加工などの洗浄前の工程に対する基礎知識

試験科目及びその範囲	試験科目及びその範囲の細目
洗浄後の工程に対する基礎知識	めっき・塗装・防錆・組み立てなど洗浄後の工程及び要求品質に対する基礎知識
洗浄によって除去されるべき物質（汚れ）に対する知識	切削油・グリースなどの有機物汚れ、金属粉・金属酸化物・チリ・ホコリなど無機物汚れ、人体の分泌物・水溶性切削油複合汚れなど洗浄によって除去されるべき物質（汚れ）に対する基礎知識
洗浄物に対する知識	プラスチック・ゴム・ガラス・金属部品・シリコンウエハなどに対する基礎知識
洗浄剤の種類と特徴・用法及び原料として使用される化学薬品に対する知識	非水系洗浄剤 非可燃物洗浄剤 塩素系洗浄剤・フッ素系洗浄剤・臭素系洗浄剤など
	非水系洗浄剤 可燃物洗浄剤 炭化水素系洗浄剤・アルコール・グリコールエーテル系洗浄剤など
	準水系洗浄剤 準水系可燃物洗浄剤 準水系非可燃物水系洗浄剤
	水系洗浄剤 酸性洗浄剤 中性洗浄剤 アルカリ性洗浄剤(アルカリイオン水を含む)
	などの洗浄剤の種類と特徴・用法及び炭化水素・アルコール・界面活性剤・キレート剤などそれらの洗浄剤に原料として使用される化学薬品に対する知識

試験科目及びその範囲	試験科目及びその範囲の細目
<p>洗浄に用いる機械力の種類と特徴・用法に対する知識</p>	<p>乾式洗浄法 ブラッシング洗浄・ワイピング洗浄、ブラスト洗浄 プラズマ洗浄 などの乾式洗浄方法の種類と特徴・用法</p> <p>湿式洗浄法 浸漬洗浄 流動(噴流)・吸引・揺動・バブリング洗浄 スプレー洗浄 超音波洗浄 電解洗浄 減圧(真空引き)洗浄 超臨界洗浄 などの湿式洗浄方法の種類と特徴・用法</p>
<p>乾燥方法の種類と特徴・用法に対する知識</p>	<p>エアブロー・熱風送風・吸引乾燥 減圧(真空引き)乾燥 スピン・遠心乾燥 純水低速引き上げ乾燥 蒸気(ペーパ)乾燥 置換乾燥 アルコール・炭化水素系溶剤・フッ素系溶剤などによる置換乾燥 マランゴニ乾燥 などの乾燥方法の種類と特徴・用法に対する知識 洗浄液の濃度と混入物量の測定法</p>
<p>洗浄工程の管理に対する知識</p>	<p>すすぎ液への混入物量測定法 洗浄液・すすぎ液維持管理のための理論 蒸留や油水分離・フィルター処理などの混入物除去・洗浄液の選定と維持管理方法 洗浄液再生や純水製造などのすすぎ液選定と維持管理方法 など洗浄工程の維持管理のために必要な知識</p>
<p>廃液処理・排水処理に対する知識</p>	<p>廃液処理・排水処理に対する知識</p>

試験科目及びその範囲	試験科目及びその範囲の細目
洗淨工程に使用される付帯設備の種類と特徴・用法に対する知識	<p>自動消火装置（泡、炭酸ガス、窒素など）</p> <p>冷却水製造装置</p> <p>蒸留装置</p> <p>油水分離装置</p> <p>脱気装置</p> <p>溶剤ガス回収装置</p> <p>排ガス処理装置</p> <p>などの洗淨工程に使用される付帯設備の種類と特徴・用法に対する知識</p>
洗淨評価・清浄度評価技術に対する知識	<p>直接評価法(残留汚れの測定)</p> <p>油分測定法</p> <p>目視・顕微鏡観察法、重量法、水濡れ法及びその変法、接触角法、可視・赤外・紫外線吸光度法、クロマトグラフ法など</p> <p>直接評価法(残留汚れの測定)</p> <p>固形物・スマット測定法</p> <p>目視・顕微鏡観察法、重量法、拭き取り法・テープ試験、濾過法及びその変法、光散乱などによる表面粒子計測機器測定法など</p> <p>そのほかの付着物の評価・清浄度評価技術に対する知識</p> <p>間接評価（性能評価・機能評価）</p> <p>メッキ密着性試験、折り曲げ試験</p> <p>塗装密着性試験</p> <p>などの被洗淨物の性能・機能に要求される事項に基づいた清浄度評価技術に対する知識</p>
安全管理・安全作業・リスクマネジメントに対する知識	<p>保護具の選定</p> <p>フード・ダクトなどの基準や設置方法</p> <p>安全データシート・GHS</p> <p>運搬・保管</p> <p>リスクマネジメント</p> <p>など安全管理・安全作業リスクマネジメントに対する知識</p>

試験科目及びその範囲	試験科目及びその範囲の細目
関係法規に対する知識	「化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律」 「特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律」 「特定物質の規制等によるオゾン層の保護に関する法律」 「労働安全基本法」 「有機溶剤中毒予防規則」 「特定化学物質障害予防規則特化則」 「酸素欠乏症等防止規則」 「毒物劇物取締法」 「地球温暖化対策の推進に関する法律」 「環境基本法」 「大気汚染防止法」 「揮発性有機化合物（VOC）の排出抑制」 「水質汚濁防止法」 「消防法」 「下水道法」 「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」 などの薬品の輸送、保管管理、安全作業、廃液・排水処理、その他洗浄作業に伴う事項に対する及びに伴う関係法規に対する知識
その他	そのほか洗浄に関する知識

10. 合格発表

- 期日： 平成 29 年 1 月 31 日（予定）
- 方法： 合格書送付、日本産業洗浄協議会ホームページに掲載

11. 合格者特権

- 合格証書
- 合格証（名刺大）
- 日本産業洗浄協議会個人会員会費一年間無料
（機関誌「産業洗浄」無料送付、洗浄大学・セミナーなど会員割引）

12. 試験についての照会先

日本産業洗浄協議会 事務局

電話： 03(5777)0791、 FAX： 03(5777)0675、 E-mail： kenteij@jicc.org

（できる限り、メールまたはファックスにてお願いします。）

13. 受験に対する注意事項

- 受験票

願書受付後に送付する受験票(受験番号・試験会場の所在場所をお知らせするもの)は、試験を受ける際に必要ですので、大切に保管し、試験当日は必ず持参してください。合格発表など試験に関する一切の事務処理は受験番号に基づいて行いますので、受験番号は必ず別に控えておくとともに、受験票は試験終了後も保管しておいてください。受験票を忘れると受験できない場合があります。

- 試験場への入室

注意事項の説明などを試験開始 20 分前から行いますので、試験開始 30 分前までに指定の教室に必ず入室してください。試験開始後の入室は原則として認められません。ただし、公共交通機関の遅延などのやむを得ない事情による遅刻の場合には入室を認めることとしますので、係員の指示に従ってください。ただし、試験時間の延長は認められません。(余裕を持って試験会場においで下さい)

- 昼食について

試験会場・講演会場内での食事はできません。

- 持ち込み許可品

受験票、HB または B の鉛筆、消しゴム、計算器(* 2・* 3)、時計 (* 4) のみ
視覚補助が必要な場合はルーペ・拡大鏡等の持込可。

(ただし、試験官にその旨を事前に連絡し許可を得ること)

- * 1. 上記以外の鉛筆、シャープペンシル、色鉛筆、万年筆、ボールペン、サインペン等は使用できません。
- * 2. 計算器：計算機能のみの電卓
- * 3. パソコン、携帯電話、スマートフォン、タブレット、電子手帳、電子メモ、電子辞書、翻訳機能つき電卓、音声応答機能つき電卓、電卓付き腕時計など計算機能以外の機能を持つ機器は使用できません。
- * 4. 時計：PC 機能・計算機能・電話機能などのついた時計は使用できません。
- * 5. 上記の持ち込み許可品以外は鞆の中にしまってください。持ち込み許可品以外のものが机の上にあった場合は不正行為と見なされ、退室いただくことがあります。

- 試験室内における注意事項

着席順は、当日会場に明示しますので、これに従って着席してください。

着席後は、受験番号・写真がわかるように机の上に受験票を置いてください。

- 携帯電話・スマートフォンなどに対する注意事項

試験会場及び会場階では携帯電話・スマートフォンの通信機器の使用はできません。必ず、アラームモードを解除の上、電源を切って鞆の中にしまってください。呼び出し音などが鳴った場合や呼び出し音の解除操作を含め機器使用が認められた場合退室いただくことがあります。

- 試験時間内の退室について

試験開始後 30 分以内及び試験終了前 10 分以内は退室できません。

トイレなどの理由で退室する場合でも再入室は認められません。

- 試験問題・答案用紙について

試験問題についても、持ち帰りできません。

受験番号・氏名を記入の上答案用紙と一緒に途中退室の場合は係員に、試験終了後の退室の場合は机の上に置いたまま退室してください。

答案用紙はいかなる場合(例えば白紙答案)でも、すべて提出してください。

試験問題・答案用紙を持ち帰ると成績の如何を問わず不合格になります。

- 質問事項について

質問などがある場合には声を上げずに挙手をして、試験官の指示に従ってください。

ただし、問題内容などに対する質問には応じられません。

- その他

◇ 試験官より不正行為や迷惑行為を行ったと判断された場合は退室いただくことがあります。

◇ 不正行為や迷惑行為が認められた場合は成績の如何を問わず不合格になります。

◇ 試験会場・講演会場内は禁煙です。指定された場所以外では喫煙をしないでください。

◇ 試験会場・講演会場までの所要時間は、交通混雑・乗継・天候不順などで予想以上に時間がかかることがありますので、十分余裕をみて会場においで下さい。

◇ 試験会場・講演会場は駐車場が使用できませんので、必ず公共交通機関などをご利用ください。

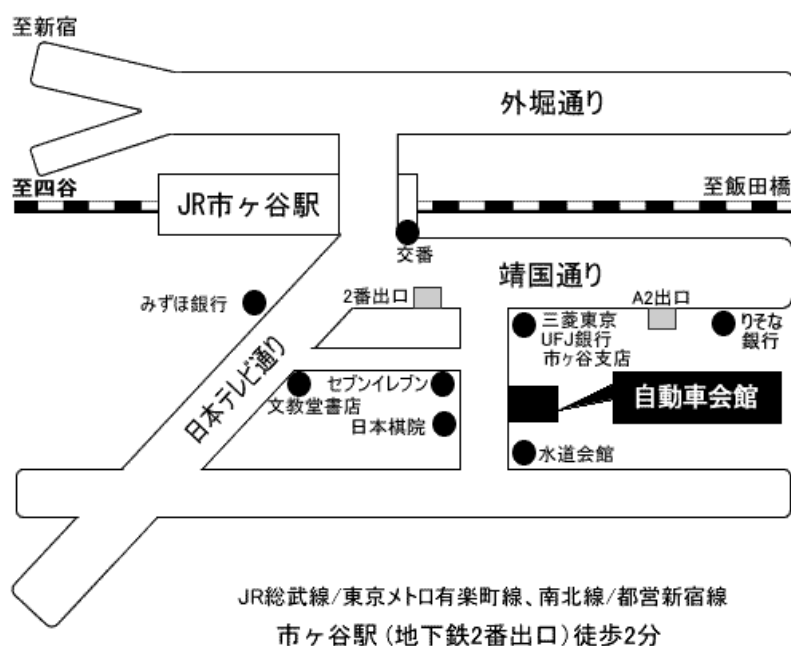
14. 試験及び講習会場

自動車会館 大会議室

〒102-0074 東京都千代田区九段南 4-8-13 TEL 03-3264-4719

◆JR 東京駅から・・・ (中央快速線) 御茶ノ水 【乗換え】 (総武線各駅停車 新宿方面) 市ヶ谷下車

◆JR 新宿駅から・・・ (総武線各駅停車 御茶ノ水方面) 市ヶ谷下車



平成 28 年度洗浄技術検定

*受験番号

受験願書

JICC® 日本産業洗浄協議会

フリガナ	(姓)	(名)	
氏名	(姓)	(名)	
住所	〒		
電話(緊急時連絡先)			
e-mail (自宅)	@		
会社名			
部署名			
所在地	〒		
電話			
e-mail (会社)	@		
受験票・テキスト送付先	自宅	会社	いずれか一方 に丸を付けて 下さい。
受験の別	2級	1級	
事前講習会	受講	不参加	

写真

縦 4cm ×横 3cm
の撮影後半年以内
の上半身の写真

受付印*

*受験番号受付印欄は記入しないこと。

日本産業洗浄協議会 事務局

電話： 03(5777)0791(仮)

FAX： 03(5777)0675(仮)

E-mail： kenteij@jicc.org

平成 28 年度洗浄技術検定

*受験番号

受験票

JICC® 日本産業洗浄協議会

フリガナ	(姓)	(名)	
氏名	(姓)	(名)	
住所	〒		
電話			
会社名			
部署名			
所在地	〒		
電話			

写真

縦 4cm ×横 3cm
の撮影後半年以内
の上半身の写真

受付印*

*受験番号受付印欄は記入しないこと。